

学 生 便 覧

— 履修と学生生活のてびき —

令和 7 年度入学者用

山形大学理学部

7. 「教育の基礎的理解に関する科目等」の修得について

第2表の「大学において修得することを必要とする最低単位数」の「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位のうち、必修科目とその最低修得単位数は、第6表のとおりである。下表に基づき、中学校の免許状を取得しようとする場合は31単位（数学、理科共通）以上、高等学校の免許状を取得しようとする場合は27単位（数学、理科共通）以上を修得しなければならない。

第6表

教育の基礎的理解に関する科目等	授業科目	単位数	開講年次	免許状に必要な最低修得単位数	
				中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
教育の基礎的理解に関する科目	教 育 原 論	2	2	2	2
	教 職 論	2	2	2	2
	教 育 社 会 学	2	2	2	2
	教 育 経 営 学	2			
	発 達 心 理 学	2	2	2	2
	学 習 心 理 学	2			
	特 別 支 援 教 育 総 論	2	2	2	2
	教 育 課 程 編 成 論	2	3	2	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳教育の理論と実践	2	3	2	
	総合的な学習の時間論	2	3	2	2
	特 別 活 動 論	2	3	2	2
	教 育 方 法 ・ 技 術 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)	2	2	2	2
	生 徒 指 導 ・ 進 路 指 導	2	3	2	2
	教 育 相 談	2	3	2	2
教 育 実 習	教育実践実習事前・事後指導(中・高)	1	2・3(高) 3・4(中)	1	1
	教育実践実習事前・事後指導(中)	1	3・4	1	
	教育実践実習事前・事後指導(高)	1	2・3		1
	教育実践基礎実習(中)	1	3	1	
	教育実践実習B	3	4	3	
	教育実践実習C	2	3		2
教 職 実 践 演 習	教 職 実 践 演 習 (中 学 校 ・ 高 等 学 校)	2	4	2	2
大 学 が 独 自 に 設 定 す る 科 目	サイエンスコミュニケーターA	2	3		

(注) 1) 開講期は、授業時間割表により確認すること。

2) 教育実践実習は、取得しようとする免許の校種により、履修する科目が異なる。

「教育実践実習B」：中学校の免許のみ又は中学校及び高等学校の免許を取得する場合。

「教育実践実習C」：高等学校の免許のみを取得する場合。

3) 教育実践実習の実施の詳細は、別に指示する。

4) 「教育実践実習事前・事後指導(中・高)」は、必修科目である。高等学校の免許のみを取得する場合は2・3年次に、それ以外の場合は3・4年次に履修すること。

5) 卒業要件への算入については、「IV 履修要項」の「2-2 基盤専門教育科目の卒業要件と履修方法」(P9～10)を参照すること。